

認知症早期発見のための チェックリスト

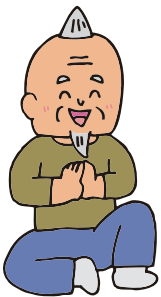
- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる。
- 同じことを何度も「言う」・「問う」・「する」。
- しまい忘れ・置き忘れが増え、いつも探し物をしている。
- 財布・通帳・衣類などを「盗まれた」と人を疑う。
- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった。
- 新しいことが覚えられない。
- 話のつじつまが合わない。
- テレビ番組の内容が理解できなくなった。
- 約束の日時や場所を間違えるようになった。
- 慣れた道でも迷うことがある。
- ささいなことで怒りっぽくなった。
- 周りへの気づかひがなくなり、頑固になった。
- 自分の失敗をひとのせいにする。
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた。
- ひとりになると怖がったり寂しがったりする。
- 外出時、持ち物を何度も確かめる。
- 「頭が変になった」と本人が訴える。
- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった。
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった。
- ふさぎこんで何をするのもおっくうがり、いやがる。

いくつか
思いあたることが
あったら、
相談窓口などに
相談しましょう
(相談窓口については
このリーフレットに
掲載しています)

(公社) 認知症の人と家族の会作成「家族がつくった認知症早期発見のめやす」より

各キャラクタープロフィール

亀市(かめいち)



亀次の兄で、現在高知県で一人暮らしをしている。最近もの忘れが激しくなってきたが、昔は亀次以上に「いざっそう」で知られていた。

おしいちゃん
亀次(通称かめじい)



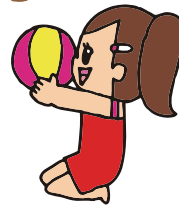
亀市の弟で、かつては公務員をしながら絵を描いていた。県展で特選経験あり。昔はカメラにアウトドアにとよく遊んでいた。

おばあちゃん
鶴江(通称つるばあ)



亀次の妻で、若い頃はダンスと絵がうまく、老人会では青江三奈に似ていると評判である。義兄・亀市を何かと気にかけて世話をしている。

孫
きょうじ



小学3年生。水泳とバレエダンスを習っている。将来は歌って踊れるアイドルになり、そのステージをおじいちゃんたちにみてもらうのが夢。

優子さん



亀市の近所に住む「認知症サポーター」のお姉さん。頑固な亀市をいつも気にかけている優しい女性。

【監修】高知県認知症施策推進会議

高知県地域福祉部 高齢者福祉課

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2-20 TEL088-823-9627

ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/060201/>